



院内検査項目リスト

2025 年 9 月 1 日 第 6 版

山口大学医学部附属病院
検査部・輸血部・病理診断科

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（メ）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載します。※は臨床判断値。★「所要時間」とは検体到着から結果報告までの時間（輸血検査は緊急対応時の時間、生理機能検査は検査開始から結果報告までの時間）。検体や検査内容によっては、前処理や再検査等により所要時間を超えることがあります。

一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★					
尿検査												
尿定性												
色調	比色法	栄研化学	設定なし	なし	添	C1	10分～30分					
混濁			(－)									
タンパク	尿試験紙法		1.005～ 1.030									
糖												
比重	屈折率測定法											
pH	尿試験紙法		4.5～7.5									
ウロビリノーゲン			normal									
ビリルビン			(－)									
ケトン体			normal									
WBC												
亜硝酸												
潜血												
A/C、P/C												
尿蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フィルム和光純薬株式会社	21～120	mg/day	添	C1	40分～70分					
尿沈渣（鏡検法）	鏡検法	武藤化学	赤血球1-4個以下	/HPF	提		30分～当日中					
	画像分析法	東洋紡					15分～30分					
尿沈渣（フローサイトメトリー法）	半導体レーザFCM法	Sysmex					15分～30分					
ヘモジリン	ベルリン青法	自家製試薬	陰性	なし	書	C1	45分～当日中					

便検査							
虫卵検査	直接塗沫法	自家製試薬	陰性	なし	提	D2	当日中
	集卵法	EVERGREEN					当日中
	セロファンテープ法	該当なし				該当なし	当日中
潜血検査	ラテックス凝集免疫比濁法	栄研化学	100以下	ng/mL	添	D7	1～3回/週 午後から測定
脂肪染色	ズダンⅢ法	自家製試薬	(-)	なし	提	D2	当日中
赤痢アメーバ	鏡検法	自家製試薬 EVERGREEN	(-)				45分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（メ）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載します。※は臨床判断値。★「所要時間」とは検体到着から結果報告までの時間（輸血検査は緊急対応時の時間、生理機能検査は検査開始から結果報告までの時間）。検体や検査内容によっては、前処理や再検査等により所要時間を超えることがあります。

一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
髄液検査							
髄液蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フイルム和光純薬株式会社	15～45	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）	A4	20分～40分
髄液糖定量	ヘキシナーゼ法	積水メディカル株式会社	成人： 45～80	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）		20分～40分
			小児： 60～80				
髄液細胞数	Fucks-Rosenthal計算盤法	武藤化学	成人： 5以下	個/μL	書（髄液検査技術教本）		15分～30分
			新生児： 20以下				
	または半導体レーザFCM法	Sysmex	乳児： 10以下				15分～30分
髄液LD	生化学項目測定法参照	関東化学株式会社	25以下	U/L	書（髄液検査法）		20分～40分
髄液CK	生化学項目測定法参照	関東化学株式会社	6以下	U/L	書（髄液検査法）	20分～40分	

穿刺液検査							
蛋白、糖、LD、CK	生化学項目測定法参照	生化学項目測定法参照	設定なし	なし	該当なし	A4	20分～40分
細胞数	半導体レーザFCM法	Sysmex	設定なし	個/μL	該当なし		15分～30分
	または計算盤法	武藤化学					15分～30分

関節液検査							
結晶	鏡検法	該当なし	陰性	なし	書（一般検査 技術教本）	A4とB1	20分～60分
pH	試験紙法	アドバンテック東 洋	7.30～ 7.43				15分～30分
細胞数	半導体レーザFCM法	Sysmex	13～180	個/μ L			15分～30分
	または計算盤法	関東化学					15分～30分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★				
＜血球計数＞											
白血球数	シースフローDC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	3300～8600	10 ⁶ /L	共	B 1	5分～60分				
赤血球数			男性： 435～555 女性： 386～492	10 ¹⁰ /L							
			男性： 13.7～16.8 女性： 11.6～14.8	g/dL							
			男性： 40.7～50.1 女性： 35.1～44.4	%							
Hb											
Ht											
血小板数				15.8～34.8				10 ¹⁰ /L			
MCV				83.6～98.2				fL			
MCH				27.5～33.2				pg			
MCHC				31.7～35.3	%						
網赤血球	FCM法		0.5～2.5	%	提						
＜白血球機械分類＞											
好中球	シースフローDC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	38.5～80.5	%	書	B 1	5分～60分				
好酸球			0.0～8.5	%							
好塩基球			0.0～2.5	%							
リンパ球			16.5～49.5	%							
単球			2.0～10.0	%							
＜白血球分類＞											
好中球桿状核球	鏡検法（MG染色）	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液:武藤 化学	0.5～6.5	%	書	B 1	60分～180 分				
好中球分葉核球			38.0～74.0								
好酸球			0.0～8.5								
好塩基球			0.0～2.5								
リンパ球			16.5～49.5								
単球			2.0～10.0								
＜原虫検査＞											
マラリア原虫	鏡検法（MG染色）	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液:武藤 化学	設定なし	%	該当なし	B 1	1日 (当日中)				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
<骨髓検査>							
Proerythroblast Basophilic Erythroblast Polychromatic Erythroblast Orthochromatic Erythroblast Myeloblast Progranulocyte N.Myelocyte N.Metamyelocyte N.Band N.Segmented Eosinophil Basophil Lymphocyte Plasmocyte Histocyte Monocyte	鏡検法（MG染色）	メイグリンワルド液:武藤化学、 ギムザ液:武藤化学	0.0～1.0 1.0～4.0 10.0～25.0 2.0～8.0 0.0～1.5 1.0～5.0 3.0～15.0 5.0～15.0 15.0～35.0 10.0～30.0 0.0～3.0 0.0～2.0 5.0～15.0 0.0～1.5 0.0～2.0 0.0～4.0	%	検査部データ	（塗抹標本）	当日～翌日
好中球アルカリホスファターゼ染色	朝長法（アゾ色素法）	武藤化学	NAPスコア	なし	書	B1	当日～翌日
			男性： 169.5～335.0				
			女性： 188.5～367.0				
エステラーゼ染色	αNB法（α-ナフチルブチレート）	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	（塗抹標本）	当日～翌日
	NASDCA法 （クロロアセテートエステラーゼ）						
	NaF抑制試験						
PAS 染色	過ヨウ素酸による酸化反応 +Schiff反応	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	（塗抹標本）	当日～翌日
ペルオキシダーゼ染色	FDA法	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	（塗抹標本）	当日～翌日
鉄染色							
sideroblast	ベルリン青法	自家製試薬	30～60	%	書	（塗抹標本）	当日～翌日

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
<リンパ球亜分画>							
CD3	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	58~84	%	書	B1	当日～翌日
CD4			25~56				
CD8			17~44				
CD19			5~24				
CD56			10~38				
CD4/8			0.6~2.9				
造血器腫瘍解析・リンパ腫解析	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1または専用容器	当日～翌日
CD34陽性造血幹細胞数	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%, 個/ μ L	該当なし	B1	当日～翌日
赤血球表面抗原	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1	当日～翌日

<凝固検査、その他>

出血時間	Duke法 または Ivy法	なし	Duke : 1～3	分	書（血液マニユアル）		60分
			Ivy : 1～6				
活性化部分トロンボプラスチン時間（APTT）	凝固時間測定法	Sysmex	24.0～34.0	秒	添	B2	30分～90分
プロトロンビン時間（PT）	凝固時間測定法	Sysmex	9.6～13.1	秒	添		
			70～130	%	添		
フィブリノーゲン（FIB）	凝固時間測定法	Sysmex	200～400	mg/dL	提		
	（トロンビン時間法）						
D.Dダイマー	ラテックス免疫比濁法	Sysmex	1.0以下	mg/L	添		
アンチトロンビン（ATⅢ）	発色性合成基質法	Sysmex	80～130	%	添		
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体（TAT）	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	Sysmex	4.0未満	ng/mL	添	当日～翌日	
α2プラスミンインヒビター・プラスミン複合体（PIC）	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	Sysmex	0.8未満	μg/mL	添		
クロスミキシング試験	凝固時間測定法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	当日～翌日	
血小板凝集能（機能評価）	透過光法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	A 4	4時間
血小板凝集能（薬効評価）	透過光法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	A 4	
血沈	レート法	株式会社常光	男性：2～10	mm	提	B4	40分～60分
			女性：3～15				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
総蛋白 (TP)	ビュレット法	株式会社カイノス	6.6~8.1	g/dL	共	E7、A7	40分~60分
アルブミン (Alb)	ブロムクレゾールパープル (BCP) 改良法	株式会社カイノス	4.1~5.1	g/dL	共	E7、A7	40分~60分
アルブミン (Alb) [部分尿]	ラテックス比濁法	ニッポーメディカル株式会社	30未満	mg/g・CRE	添	C1	30分~50分
アルブミン (Alb) [蓄尿]			30未満	mg/day		A4	
アルブミン (Alb) [髄液]			設定なし	mg/L		A4	
A/G比	該当なし	該当なし	1.32~2.23	なし	共	E7、A7	40分~60分
蛋白分画 (血清蛋白電気泳動)	セルロース・アセート膜電気泳動法	株式会社常光	Alb 60.0~70.0	%	書 (medicina)	E7、A7	1日~2日
			α1 2.0~3.0				
			α2 5.0~10.0				
			β 7.0~10.0				
			γ 10.0~20.0				
クレアチンキナーゼ (CK)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性 : 59~248	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性 : 41~153				
CK-MB	JSCC標準化対応法 (免疫阻害法)	富士フィルム和光 純薬株式会社	25.0以下	U/L	提	E7、A7	40分~60分
AST (GOT) (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	13~30	U/L	共	E7、A7	40分~60分
ALT (GPT) (アラニンアミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性 : 10~42	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性 : 7~23				
LD (IFCC)	IFCC法	関東化学株式会社	124~222	U/L	共	E7、A7	40分~60分
ALP (IFCC)	IFCC法	関東化学株式会社	38~113 (21歳以上)	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			21歳未満は 年齢別に設定		小児の臨床検査基準値ポケットガイド 第2版		
γ-GTP (γ-グルタミルトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性 : 13~64	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性 : 9~32				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生化学検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
コリンエステラーゼ（ChE）	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性： 240～486 女性： 201～421	U/L	共	E7、A7	40分～60分
アミラーゼ（AMY）	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	44～132	U/L	共	E7、A7	40分～60分
アミラーゼ（AMY）[部分尿]			74～826	U/L	添	C1	30分～50分
アミラーゼ（AMY）[部分尿] CRE補正值			0.9～3.39	U/mg・ CRE			
アミラーゼ（AMY）[蓄尿]			設定なし	U/day	該当なし		
膵アミラーゼ（P-AMY）	免疫阻害法	関東化学株式会社	18～57	U/L	添	E7、A7	40分～60分
リパーゼ（LIP）	DGGMR（合成基質）レート法	株式会社 シノテスト	13～55	U/L	添	E7、A7	40分～60分
NAG	4HP-NAG基質法	富士フィルム和光 純薬株式会社	0.7～11.2	IU/L	添	C1	30分～50分
マトリックスメタロプロテイナーゼ3 （MMP3）	ラテックス比濁法	積水メディカル 株式会社	男性： 36.9～121 女性： 17.3～59.7	ng/mL	添	E7、A7	40分～60分
クレアチニン（CRE）	酵素法	富士フィルム和光 純薬株式会社	男性： 0.65～1.07 女性： 0.46～0.79	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
クレアチニン（CRE）[部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分～50分
クレアチニン（CRE）[蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4	
尿酸（UA）	ウリカーゼPOD法	キャノンメディカルダ イアグノスティックス 株式会社	男性： 3.7～7.8 女性： 2.6～5.5	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
尿酸（UA）[部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分～50分
尿素窒素（UN）	アンモニア消去法	富士フィルム和光 純薬株式会社	8～20	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
尿素窒素（UN）[部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分～50分
尿素窒素（UN）[蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4	
アンモニア（NH3）	酵素法	ニッターボーメディカ ル株式会社	12～39	μmol/L	提	A8	30分～50分
グルコース（Glu）	ヘキシキナーゼ法	積水メディカル 株式会社	73～109	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
グルコース（Glu）（NaF）	GOD電極法	株式会社 エイアンドティー				B5	20分～40分
ヘモグロビンA1c（HbA1c）	HPLC法	東ソー株式会社	4.9～6.0	% （NGSP）	共	B5	20分～40分
グリコアルブミン（GA）	酵素法	積水メディカル 株式会社	11～16	%	添	E7、A7	40分～60分
乳酸（Lac）	酵素法	ニッターボーメディカ ル株式会社	0.44～1.78	mmol/L	添	A8	30分～50分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
ピルビン酸 (PA)	酵素法 (ピルビン酸オキシダーゼ・POD法)	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	33.9~101.7	μmol/L	添	A8	30分~50分
トリグリセリド (TG)	酵素比色法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	男性 : 40~234	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
			女性 : 30~117				
総コレステロール (TC)	COD-POD法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	142~248	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
HDL-コレステロール (HDL-C)	阻害法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	男性 : 38~90	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
			女性 : 48~103				
LDL-コレステロール (LDL-C)	直接法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	65~163	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
ナトリウム (Na)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	138~145	mmol/L	共	E7、A7	40分~90分
ナトリウム (Na) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
ナトリウム (Na) [蓄尿]				mmol/day		A4	
カリウム (K)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	3.6~4.8	mmol/L	共	E7、A7	40分~60分
カリウム (K) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
カリウム (K) [蓄尿]				mmol/day		A4	
クロール (Cl)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	101~108	mmol/L	共	E7、A7	40分~60分
クロール (Cl) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
マグネシウム (Mg)	酵素法	富士フィルム和光純薬株式会社	1.8~2.4	mg/dL	添	E7、A7	40分~60分
マグネシウム (Mg) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生化学検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
カルシウム（Ca）	酵素法	東洋紡株式会社	8.8～10.1	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
カルシウム（Ca）[部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分～50分
イオン化カルシウム	イオン選択電極法	ラジオメーター株式会社	1.19～1.30	mmol/L	書（文献）	C5	約5分
無機リン（IP）	酵素法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	2.7～4.6 （21歳以上）	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
			21歳未満は年齢別に設定		小児の臨床検査基準値ポケットガイド 第2版		
無機リン（IP）[部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分～50分
無機リン（IP）[蓄尿]			0.5～1.0	g/day	添	A4	
浸透圧	氷点降下法	アーグレイ株式会社	275～290	mOsm/KgH2O	提	E7、A7	40分～60分
浸透圧[部分尿]			50～1300			C1	
血液ガス							約5分
動脈血pH	電極法	ラジオメーター株式会社	7.350～7.450	なし	提	C5	
動脈血pCO ₂			35.0～45.0	mmHg			
動脈血pO ₂			80～100	mmHg			
HCO ₃ ⁻	計算値		22.0～26.0	mmol/L			
TCO ₂		設定なし	mmol/L				
BE		-2.0～2.0	mmol/L				
鉄（Fe）	ニトロソPSAP法	株式会社シノテスト	40～188	μg/dL	共	E7、A7	40分～60分
不飽和鉄結合能（UIBC）	ニトロソPSAP法	株式会社シノテスト	男性：111～255	μg/dL	書（日本臨床検査自動化学会誌）	E7、A7	40分～60分
			女性：137～325				
亜鉛（Zn）	直接法	株式会社シノテスト	80～130	μg/dL	書（日本微量元素学会健常値範囲）	E7、A7	40分～60分
亜鉛（Zn）[部分尿]			設定なし	μg/dL	該当なし	C1	30分～50分
総ビリルビン（TB）	酵素法	株式会社LSIメディエンス	0.4～1.5	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
直接ビリルビン（DB）	酵素法	株式会社LSIメディエンス	0.0～0.4	mg/dL	添書（臨床医）	E7、A7	40分～60分
カルバマゼピン	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2	40分～60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生化学検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
フェノバルビタール	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2	40分~60分
フェニトイン	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2	40分~60分
バルプロ酸ナトリウム	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2	60分~100分
リチウム	比色法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	A2	40分~60分
バンコマイシン	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	μg/mL	該当なし	A2	40分~60分
メトトレキサート	CLIA法	アボットジャパン合同会社	設定なし	μmol/L	該当なし	A2	60分~120分
シクロスポリン	ACMIA法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1	30分~50分
タクロリムス	ACMIA法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1	30分~50分
ICG負荷試験（停滯率）	分光光度法	該当なし	設定なし	%	該当なし	A2	30分~60分
24時間クレアチンクリアランス CRC	（クレアチニン参照）	（クレアチニン参照）	設定なし	ml/min	該当なし	A4	40分~60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

ALP、無機リンの21歳未満の基準範囲

年齢	ALP		無機リン
	男性	女性	男女とも
0ヶ月（生後15日～1ヶ月未満）	186～564	186～564	5.0～7.7
生後1ヶ月	179～567	179～567	4.8～7.5
生後2ヶ月	172～571	172～571	4.6～7.3
生後3ヶ月	168～567	168～567	4.5～7.1
生後4ヶ月	161～562	161～562	4.4～7.0
生後5ヶ月	154～560	154～560	4.3～6.8
生後6ヶ月	147～553	147～553	4.2～6.7
生後7ヶ月	144～546	144～546	4.1～6.6
生後8ヶ月	140～543	140～543	4.0～6.6
生後9ヶ月	138～532	138～532	4.0～6.5
生後10ヶ月	137～522	137～522	3.9～6.4
生後11ヶ月	136～508	136～508	3.9～6.4
1歳	138～469	138～451	3.9～6.2
2歳	144～438	144～403	3.8～6.0
3歳	147～420	147～396	3.8～5.9
4歳	151～420	151～403	3.9～5.8
5歳	151～420	158～420	3.9～5.8
6歳	154～431	161～438	3.9～5.8
7歳	158～438	165～455	3.9～5.8
8歳	158～455	165～473	3.9～5.8
9歳	161～490	168～490	3.8～5.8
10歳	161～508	165～508	3.8～5.8
11歳	165～525	140～508	3.7～5.8
12歳	159～525	105～483	3.6～5.8
13歳	140～508	77～438	3.5～5.8
14歳	123～473	63～392	3.3～5.7
15歳	95～420	54～315	3.2～5.5
16歳	77～368	46～256	3.1～5.3
17歳	70～298	42～200	2.9～5.1
18歳	60～231	42～151	2.8～4.9
19歳	56～175	42～130	2.8～4.8
20歳	53～144	42～119	2.8～4.7

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値
免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
GH	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	東ソー株式会社	2.10以下	ng/mL	添	E7、A7	50分～70分
プロラクチン（PRL）	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	東ソー株式会社	男性： 3.30～16.20	ng/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性： 4.40～20.60			E7、A7	
副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	東ソー株式会社	8.7～61.5	pg/mL	添	E8	50分～70分
黄体形成ホルモン（LH） （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 0.10～8.70	mIU/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性：卵胞期 1.20～13.30				
			排卵期 1.30～55.70				
			黄体期 0.50～16.50				
			閉経 13.30～61.60				
卵胞刺激ホルモン（FSH） （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 13.80以下	mIU/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性：卵胞期 2.20～11.50				
			排卵期： 2.10～18.60				
			黄体期 1.10～10.60				
			閉経 10.50～142.80				
甲状腺刺激ホルモン（TSH）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	0.61～4.23	mIU/L	共	E7、A7	50分～70分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値
免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
遊離トリヨードサイロニン（FT3）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	2.3~4.2	pg/mL	添	E7、A7	50分~70分
遊離サイロキシシン（FT4）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	0.9~1.7	ng/dL	添	E7、A7	50分~70分
サイログロブリン	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン合同会社	3.68~64.15	ng/mL	添	E7、A7	60分~100分
PTHインタクト（PTH-I）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	18.5~88.0	pg/mL	添	A2	50分~70分
コルチゾール	化学発光酵素免疫測定法（CLEIA法）	東ソー株式会社	4.4~21.1	μg/dL	添	E7、A7	50分~70分
エストラジオール（E2） （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 39.8以下	pg/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 卵胞期-12~-4 日： 19.5~144.2				
			排卵期-3~+2 日： 63.9~356.7				
			黄体期+4~+12 日： 55.8~214.2				
			閉経（未治療）：32.2以下				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値
免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
プロゲステロン （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 0.28～1.22	ng/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性： 卵胞期 1.40以下				
			黄体期 3.34～25.56				
			黄体中期 4.44～28.03				
			閉経 0.73以下				
			妊娠第一期： 11.22～90.00				
			妊娠第二期： 25.55～89.40				
			妊娠第三期： 48.40～422.50				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値
免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
テストステロン	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性 50歳未満： 197.44～669.58	ng/dL	添	E7、A7	50分～70分
			50歳以上： 187.72～684.19				
			女性 50歳未満： 8.38～35.01				
			50歳以上： 35.92以下				
ヒト絨毛性ゴナドトロピン（hCG） （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	男性： 0.5未満	mIU/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性： 0.5未満				
			妊娠4～7週： 2150～167000				
			妊娠8～11週： 25600～180000				
			妊娠12～20週： 7310～136000				
			妊娠21～40週： 1170～143000				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値
免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
ヒト絨毛性ゴナドトロピン（hCG） [部分尿] （性周期における基準値は電子カルテでは表示されない）	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	2.5未満	mIU/mL	添	C1	50分～70分
			妊娠6週未満： 10～ 33400				
			妊娠6～11週： 11700～ 326000				
			妊娠12～20 週： 1100～ 81100				
			妊娠21～40 週： 927～ 46200				
インスリン	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	1.0～16.0	μU/mL	添	E7、A7	50分～70分
C-ペプチド	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	0.5～2.0	ng/mL	書（最新臨床 検査項目辞 典）	E7、A7	50分～70分
C-ペプチド[アルカリ性蓄尿]			48.4～101.0	μg/day	書（臨床検査 ガイド）	A4	40分～70分
ヒト脳性Na利尿ポリペプチド （BNP）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	シーメンスヘルスケ ア・ダイアグノスティク ス株式会社	18.4以下	pg/mL	添	B7	40分～60分
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前 駆体N端フラグメント（NT- ProBNP）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	シーメンスヘルスケ ア・ダイアグノスティク ス株式会社	125以下※ （心不全除外対 象のカットオフ値）	pg/mL	書（日本臨 床）	E7、A7	50分～70分
IgG	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	861.0～1747.0	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
IgG[蓄尿]	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル株式会社	設定なし	mg/day	該当なし	A4	30分～70分
IgG[髄液]			1.63～3.15	mg/dL	添		
IgA	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	93.0～393.0	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
IgM	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	男性： 33.0～183.0	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
			女性： 50.0～269.0			E7、A7	

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
IgGインデックス	Alb、IgG、IgG[髄液]、 Alb[髄液]の項目参照	Alb、IgG、IgG[髄液]、 Alb[髄液]の項目参照	設定なし	なし	該当なし	Alb、IgG、 IgG[髄液]、 Alb[髄液] の項目参照	40分～60分
IgE	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	256以下	IU/mL	添	E7、A7	50分～70分
特異的IgE（シングルアレルゲン） 項目：ブタクサ、ハンノキ（属）、シラカンバ（属）、スギ、ヒノキ、ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ、アスペルギルス、カンジダ、ネコ皮膚屑、イヌ皮膚屑、ハウスダスト 1、卵白、卵黄、オボムコイド、牛乳、カゼイン、小麦、ω 5 グリアジン、大豆、Gly m 4、蛾、カビ 6 種混合、雑草 5 種混合、イネ科 5 種混合、動物上皮 5 種混合	蛍光酵素免疫測定法 （FEIA法）	サーモフィッシュャー ダイアグノスティックス 株式会社	0	クラス	添	E7、A7	1日～3日
			0.35未満	UA/mL			
M蛋白同定	免疫固定法	ヘレナ研究所	検出せず	なし	該当なし	E7、A7	1日～2日
M蛋白同定[部分尿]						C1	1日～2日
補体価（CH50）	リボソーム免疫測定法	富士フイルム和光純薬株式会社	31.6～57.6	U/mL	添	A2	40分～60分
C3	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	73.0～138.0	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
C4	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	11.0～31.0	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
プレアルブミン	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	22.0～40.0	mg/dL	添	E7、A7	40分～60分
トランスフェリン（Tf）	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	男性： 190.0～300.0	mg/dL	書（臨床病理）	E7、A7	40分～60分
			女性： 200.0～340.0			E7、A7	
β 2 マイクログロブリン（BMG）	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	0.9～1.8	mg/L	添	E7、A7	50分～70分
β 2 マイクログロブリン（BMG） [部分尿]			0.02～0.22			C1	40分～70分
CRP（C反応性蛋白）	ラテックス免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	0.00～0.14	mg/dL	共	E7、A7	40分～60分
ロイシンリッチα2グリコプロテイン（LRG）	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル株式会社	16.0未満※ （炎症性腸疾患活動期の判定補助）	μg/mL	添	E7、A7	40分～60分
トロポニン I（TnI）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	0.026未満	ng/mL	添	E7、A7	40分～60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
フェリチン	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	男性： 6.2～282.6	ng/mL	添	E7、A7	50分～70分
			女性： 4.3～199.1				
KL-6	ラテックス凝集比濁法	積水メディカル 株式会社	500未満※ （間質性肺炎の カットオフ値）	U/mL	添	E7、A7	40分～60分
プロカルシトニン（PCT）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	0.05以下	ng/mL	添	E7、A7	70分～90分
L-FABP（クレアチニン補正值）	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル 株式会社	8.4以下	μg/gCre	添	C1	40分～60分
CEA	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	6.0以下※	ng/mL	×	E7、A7	50分～70分
αフェトプロテイン（AFP）	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	10.0以下※	ng/mL	提	E7、A7	50分～70分
αフェトプロテインレクチン分画 （AFP-L3%）	LBA法	富士フィルム和光純 薬株式会社	10.0未満	%	添	E7、A7	40分～70分
CA-125	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	35以下	U/mL	添	E7、A7	50分～70分
CA15-3	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	6.0～23.4	U/mL	×	E7、A7	50分～70分
CA19-9	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	37.0以下※	U/mL	提	E7、A7	60分～100分
SCC	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.5以下	ng/mL	添	E7、A7	70分～90分
前立腺特異抗原（PSA）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	4.00以下※	ng/mL	提	E7、A7	70分～90分
シフラ	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	2.08以下	ng/mL	添	E7、A7	70分～90分
PIVKA- II	化学発光酵素免疫測定法 （CLEIA法）	東ソー株式会社	40.0以下※	AU/L	提	E7、A7	50分～70分
ProGRP	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	81.0未満	pg/mL	添	B7	70分～90分
RPR	ラテックス凝集法	デンカ株式会社	1.0未満	R.U.	添	E7、A7	40分～60分
抗TP抗体	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分
寒冷凝集反応	赤血球凝集反応	該当なし	64以下	倍	提	A2,B1	1日～3日
HBs抗原（HBsAg）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	0.05未満※	IU/mL	添	E7、A7	70分～90分
HBs抗体（HBsAb）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	2.00未満※	mIU/mL	添	E7、A7	70分～90分
HBc抗体（HBcAb）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分
HBe抗原（HBeAg）	化学発光免疫測定法 （CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.000未満※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称（略称）	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
HBe抗体（HBeAb）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.01以上※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分
HBV-DNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	検出せず	LogIU/ mL	添	A3	1日～2日
CMV-IgG	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	6.0未満※	AU/mL	添	E7、A7	80分～100分
CMV-IgM	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	0.85未満※	S/CO	添	E7、A7	80分～100分
CMV-DNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	検出せず	IU/mL	添	PSF	1日～3日
HCV抗体	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分
HCV-RNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	検出せず	LogIU/ mL	添	A6	1日～4日
HTLV-1	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	80分～100分
HIV抗原・抗体	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分～90分
SARS-CoV-2核酸 （RT-PCR法）	RT-PCR法	株式会社 島津製作所	陰性	なし	添	D2、 専用スワブ	90分
SARS-CoV-2核酸 （SmartGene）	RT-PCR法	株式会社 ミズホメディー	陰性	なし	添	D2、 専用スワブ	90分
抗核抗体（蛍光抗体法）半定量	蛍光抗体間接法（IF法）	MBL株式会社	40未満	倍	提	E7、A7	1日～3日
リウマチ因子・リウマトイド（RA）	ラテックス比濁法	栄研化学株式会社	15.0以下※	IU/mL	添	E7、A7	40分～60分
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 （TPOAb）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	5.6未満	IU/mL	添	E7、A7	80分～100分
抗サイログロブリン抗体（TgAb）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	4.1未満	IU/mL	添	E7、A7	70分～90分
TSHレセプター抗体（TRAb）	化学発光免疫測定法（CLIA法）	アボットジャパン 合同会社	3.1未満※ （バセドウ病の鑑別診断）	IU/L	添	E7、A7	70分～90分
可溶性IL-2R	ラテックス比濁法	積水メディカル 株式会社	122～496	U/mL	添	E7、A7	40分～60分
ヘリコクター・ピロリ核酸及びクラリスロマイシン耐性遺伝子検出	核酸増幅法	株式会社 ミズホメディー	陰性	なし	添	専用容器	60分
角膜ジストロフィー遺伝子検査	サンガーシーケンス法	該当なし	変異なし	なし	該当なし	B8	1週間～3週間
眼感染症PCR検査	リアルタイムPCR法	株式会社 島津製作所	陰性	なし	添	専用容器	90分
AmoyDx肺癌マルチ遺伝子PCR パネル	リアルタイムPCR法	株式会社 理研ジェネシス	検出せず	なし	添	FFPE	1週間～2週間

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

輸血検査

★輸血検査の所要時間は緊急対応時の時間です。

項目名称	測定方法	容器	所要時間★
血液型(ABO・RhD型)	カラム凝集法、試験管法	B8	20分
赤血球不規則抗体検査	カラム凝集法	B8	40分
直接抗グロブリン試験 (直接クームス)	試験管法	B1	15分
間接抗グロブリン試験 (間接クームス)	カラム凝集法	A2	40分
血小板抗体	混合受身凝集法	A2	2日
抗A抗体価・抗B抗体価	カラム凝集法	A2	60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

微生物検査

項目名称	備考	容器番号	検査材料	所要時間★
一般細菌検査	塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 培養・同定検査は質量分析装置を利用することで1～7日後に結果報告が可能です。 以下の場合、担当医に電話連絡します。 ・血液・髄液検体から菌を検出した場合 ・感染対策が必要な場合 ・感染症法で届け出が必要な場合	各種専用容器	喀痰 咽頭粘液、鼻汁 尿 糞便 穿刺液（血液、髄液を除く） 血液 髄液 胆汁 膿・分泌物 血管内留置カテーテル	塗抹顕微鏡検査は、当日中に報告 細菌の培養時間は様々ですが、菌名は2日～7日間、薬剤感受性は3日～10日間要します。
抗酸菌検査	①塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 ②陰性報告には8週間を要します。 ③以下の場合、担当医に連絡します。 ・抗酸菌染色で陽性になった場合 ・結核菌を検出した場合			
薬剤感受性検査	カテゴリー（S,I,R）はCLSIの基準に基づいて表示しています。 カテゴリー設定がない場合はMICのみ報告します。			

項目名称	測定方法	基準範囲	単位	基準範囲出典	
クラミジアトラコマティス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添	15分
クロストリジウム・デフィシル毒素検査	イムノクロマト法	GDH抗原 (-)		添	20分
		CD毒素 (-)			
エンドキシン定量	比濁時間分析法	<5	pg/mL	添	120分
（1→3）β-D-グルカン定量	発色合成基質法	<11	pg/mL	添	40分
インフルエンザウイルスA,B抗原	イムノクロマト法	陰性		添	10分
ペロ毒素定性検査	イムノクロマト法	陰性		添	60分
アカントアメーバ	培養法	陰性			60分
肺炎球菌莢膜抗原定性（尿・髄液）	イムノクロマト法	陰性		添	15分
レジオネラ抗原定性（尿）	イムノクロマト法	陰性		添	15分
ノロウイルス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添	15分
FilmArray呼吸器パネル／髄膜炎・脳炎パネル	マルチプレックスPCR法	陰性		添	45分/90分
クロストリジウム・デフィシル トキシンB遺伝子検出検査	核酸増幅法	陰性		添	60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

病理検査

	材料	採取・提出方法	所要時間★
細胞診断	喀痰	滅菌容器で提出する。	7日～10日
	気管支擦過・気管支洗浄液 気管支肺胞洗浄液 経気管支的リンパ節穿刺	・固定液（サイトリッチ赤）で固定する。 ・生食に入った検体は速やかに提出。 ※遺伝子検査を考慮される場合 ①固定液（サイトリッチ赤）で固定した検体（細胞診検査用）と②生食で洗浄した検体（凍結保存・遺伝子検査用）の2本を滅菌スπιツツに分けて提出する。 凍結保存用検体には、汎用ラベルに『凍結保存』と記載する。 気管支擦過と気管支洗浄液どちらも提出する場合は、気管支擦過材料を2本に分けて提出する。	7日～10日
	胆汁・十二指腸液・脾液 脾臓穿刺・胆管擦過	採取後、速やかに等量以上の固定液（サイトリッチ赤）を入れて混和する。または、固定液（サイトリッチ赤）の入った容器にブラシ等を入れて洗う。	7日～10日
	膀胱洗浄液・分腎尿	・採取後、速やかにシリンジまたはスπιツツで提出する。 ・細胞変性が非常に早いいため、採取後出来るだけ早く提出する。	7日～10日
	自然尿・代用膀胱尿	30 mL～50 mLを尿カップに入れて提出する。 （少量でも、できる範囲で検査を実施）	7日～10日
	体腔液（胸水、腹水、心嚢液）	・遺伝子検査への提出がない場合は、抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体を採取し、直ちに転倒混和を行う。 ・少量でも、できる範囲で検査を実施 ※悪性中皮腫等の疑いでセルブロック作製を依頼する場合 臨床情報に『セルブロックを作製して下さい』と記載する。 検体量：セルブロック作製のため、出来るだけ多くの量を提出して下さい。 ※遺伝子検査を考慮する場合 ①臨床情報に『セルブロックを作製して下さい』と記載する。 ②ヘパリンはPCR反応を阻害させるため、EDTAまたはクエン酸を使用するか、抗凝固剤を使用せずに提出する。 検体量：セルブロック作製のため、出来るだけ多くの量を提出して下さい。 血性が強い場合、 （i）ヘパリンを加えた検体（細胞診検査用） （ii）ヘパリン無しの検体（遺伝子検査セルブロック作製用） の2本に分けて提出する。検体にはヘパリンの有無を記載して下さい。	7日～10日
細胞診断	腹腔・胸腔洗浄液	・抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体を採取、直ちに転倒混和を行う。 ・細胞変性が非常に早いいため、採取後は速やかに提出する。	7日～10日
	嚢胞内容液・陰嚢液・関節液	採取後、速やかに提出する。（シリンジ等）	7日～10日

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

病理検査

	材料	採取・提出方法	所要時間★
細胞診断	乳腺・甲状腺・リンパ節・唾液腺等の穿刺	・シリンジのままで提出する場合 速やかに提出する。 (検体が複数本ある場合は同一部位か別部位か伝える) ・診療科で塗抹する場合 湿固定標本は乾燥させないよう塗抹後速やかに(1～2秒以内) 95 %アルコール液で固定する。 乾燥標本は薄めに塗抹し、速やかに乾燥させる(扇風機、ドライヤーの冷風、うちわ等で) ※塗抹後の注射針内の細胞も回収するため、固定液(サイトリッチ赤)で針を洗って提出する。 ※スライドガラス、95 %アルコール液、固定液(サイトリッチ赤)は病理診断科にて準備する。	7日～10日
	口腔擦過	固定液(サイトリッチ赤)の入った容器に採取器具を入れて洗う。	7日～10日
	脳脊髄液・硝子体液	可能なら1 mL以上。採取後、速やかに提出する。 (少量でも、できる範囲で検査を実施)	7日～10日
	便	密閉容器に入れて提出する。(シャーレ等)	7日～10日
	子宮腔部・頸管・ 子宮体部・腔壁・ 子宮切断端	BDシュアパスコレクションバイアルで固定する。	5日～7日
	術中迅速(細胞診断)	採取後速やかに提出する。	60分以内
病理組織標本作製	生検	採取後、速やかに10 %中性緩衝ホルマリンで固定する。	2日～5日
	手術材料	摘出後速やかに4℃下で保存し、1時間以内、遅くとも3時間以内に10 %中性緩衝ホルマリンで固定する。	4日～10日
	術中迅速(組織診断)	採取後、未固定の状態で速やかに提出する。 ※生食につけない。 ※検体が小さく、乾燥の恐れがある場合は生食で湿らせたガーゼを絞って覆う。	15分～20分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	6

生理機能検査 ★生理機能検査の所要時間は検査開始から結果報告までの時間です。

項目名称	所要時間★
心電図検査	10分
ホルター心電図検査	検査所要時間：20分 報告：取り外し日～診察日まで
脳波検査	60分
視覚誘発電位検査	60分
聴性脳幹反応検査	60分～120分
体性感覚誘発電位検査	60分～120分
誘発筋電図検査	60分
神経伝導検査	60分
肺機能検査	15分～45分
血圧脈波検査	20分
尿素呼気試験	30分
心臓超音波検査	30分～60分
腹部超音波検査	30分～60分
血管超音波検査	30分～60分